新商品のご紹介

門型洗車機
ジスペクトⅣ
CMGS500J

- 高い洗浄性と確かな乾燥力で省力化・洗車有料化に最適
- 業界初！1液3役コート「Picarna（ピカーナ）」搭載でドライバーの選択肢を増やし、洗車の有料化に貢献（オプション）
- 「スマートサポートモデル」の導入でトラブル時にメーカーと素早く連絡可能（オプション）

特許出願中 Picarna（ピカーナ）

1液3役コート

1種類のケミカルでワックス、撥水コート、ガラス系コーティングに対応

※CMGS400Jに後付け可能

ガラス系コーティングが2往復で完了

オプション

1往路 ブラシ シャンプー リンス → 1復路 ブラシ リンス → 2往路 ピカーナ リンス → 2復路 ドライ

ピカーナ動画

ポータブルフリーローラー用運搬機器
フリーローラーキャリア
FRC-24H

製品動画

- フリーローラーの運搬から設置・収納までを省力化
- ローラーはオムニホイールの採用で小回りが利き、運搬・セッティングが容易

FRC-24H

フリーローラーキャリア専用収納台車 FRC-D

※フリーローラー本体は付属しません

クローズドタイプのペール缶専用
ペール缶オープナー
PKO-24H

製品動画

- ペール缶のふちに本体をセットしエアラチェットで回転させ缶のふたをカット

※ラチェットレンチでも作業可能

- 丸みのある刃を採用したことで切り口もなめらか！手を切る心配なし

取り付けイメージ

バックナンバーは「WEB CHARGE」に掲載しております。お時間のある時にぜひご覧ください！

ANZEN 安全自動車株式會社

〒108-0023 東京都港区芝浦4-16-25
TEL(03)5441-3412 FAX(03)5441-8848
ANZENホームページ https://www.anzen.co.jp

札幌支店	札幌市中央区南19条西8-2-21 TEL(011)511-6241(代)		
釧路営業所	TEL(0154)24-0161(代)		
仙台支店	仙台市宮城野区日の出町2-2-8 TEL(022)236-1211(代)		
盛岡営業所	TEL(019)637-8711(代)	郡山営業所	TEL(024)942-5311(代)
関東支店	戸田市氷川町2-8-31 TEL(048)447-6881(代)		
水戸営業所	TEL(029)355-2725	宇都宮営業所	TEL(028)635-8821(代)
新潟営業所	TEL(025)382-5815	高崎営業所	TEL(027)384-3001(代)
東京支店	東京都港区芝浦4-16-25 TEL(03)5441-3413(代)		
千葉営業所	TEL(043)284-2600(代)	横浜営業所	TEL(045)391-9913(代)
名古屋支店	名古屋市中区金山5-12-3 TEL(052)871-1811(代)		
金沢営業所	TEL(076)248-0499(代)	静岡営業所	TEL(054)236-5066(代)
大阪支店	大阪市西淀川区御幣島2-1-14 TEL(06)6472-0361(代)		
神戸営業所	TEL(078)265-0375(代)	岡山営業所	TEL(086)434-0259(代)
広島営業所	TEL(082)832-3630(代)	高松営業所	TEL(087)843-6531(代)
福岡支店	福岡市東区多の津3-7-7 TEL(092)623-4646(代)		
南九州営業所	TEL(099)213-0762(代)	沖縄営業所	TEL(098)876-3873(代)
(株)松本安全	松本市大村383-11 TEL(0263)45-2181(代)		

保守点検のおすすめ ANZEN製品を長くご活用いただくため、保守点検サービス（有料）のご利用をおすすめします。お近くの支店または営業所までお問い合わせください。

ANZEN カスタマーサービス 0120-01-6361 当社の製品およびサービス、その他に関するお問い合わせは左記へ。(受付時間：月～金 AM9:00～PM5:00)

ANZEN で 検索
https://www.anzen.co.jp

●発行所／安全自動車株式会社　営業企画部 販促企画グループ　東京都港区芝浦4-16-25
●ANZEN NEWS CHARGE 106号（2025年1月発行）

※外観・仕様は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

最新の業界情報をお届け！ ▶▶▶ ANZENメルマガ会員募集中 詳しくは ANZEN ニュース で 検索

VEGETABLE OIL INK

UD FONT

自動車整備の最新がわかる ANZEN NEWS

SAFETY ANZEN

CHARGE

2025 Winter VOL. 106

TOP MESSAGE

整備の高度化、人手不足の諸課題の解決に向け働く環境向上に繋がる提案を強化してまいります

新年あけましておめでとうございます。

当社の2024年を振り返るとカーメーカー様向け特販事業が業績を伸ばす見込みで、売上、利益ともに2年続けて過去最高を更新する見通しです。

アフターマーケット事業においては、2024年に需要が高かった商品は車検機器、リフト等に加えて暑さ対策など、労働環境改善につながる対策機器やエアレス化推進による電動機器商品でした。

社内においては、サービス技能コンクールを6年ぶりに開催した年でもありました。コンクールは社内の一体感を醸成し、メンバーも一新されたことでフレッシュな大会が開催できました。会場となった当社沼津事業所にはカーメーカー様向け車検設備の生産能力の拡大を目的に新工場を計画しており、2025年度中の竣工に向けて順調に工事が進んでいるところです。

自動車整備業界では2024年は特定整備制度の経過措置も終わり、10月にはOBD検査がスタートし、当社では整備工場の皆様に対して密に情報発信を行うことでサポートを行ってきました。今後の課題となる認証工場に対してはバックアップを強化し、円滑で適正なOBD検査の醸成に努めてまいります。

また本年は国内最大の自動車整備機器の展示会、オートサービスショーの開催年にあたります。高度化する整備への対応や、人手不足といった諸課題の解決に向け、情報発信とご提案を行う計画です。

当社の本年の重点課題は従前通り適切な情報をタイムリーに発信していくべく、リーダー層のさらなるレベルアップに加え、社員の健康とコミュニケーション強化に取り組んでまいります。

皆様の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。

代表取締役社長
中谷 宗平

USER REPORT 小型
株式会社ホンダカーズ東総 匝瑳店 P.02

新商品のご紹介 P.12
門型洗車機 ジスペクトⅣ CMGS500J
ポータブルフリーローラー用運搬機器 フリーローラーキャリア FRC-24H
クローズドタイプのペール缶専用 ペール缶オープナー PKO-24H

Happy New Year!!

働きやすい 働きがい のある、
魅力的な職場環境づくりへ
ANZENがご提案する
「働く環境を向上させる最新整備機器」
P.10

USER REPORT 大型
愛知日野自動車株式会社 小牧営業所 P.06

ANZEN 安全自動車株式會社

USER REPORT
ユーザーレポート
小型

株式会社ホンダカーズ東総 匝瑳店

国内ディーラー初のCLTを用いた木造建築を採用し モビリティサービスを展開する新時代の旗艦店舗

店舗情報

株式会社ホンダカーズ東総 匝瑳店
千葉県匝瑳市八日市場ホ1173-2
TEL：
0479-73-5300
従業員：
11名（メカニック6名）
敷地面積：
5,560平方メートル

今回お話を伺った方

サービス部長
熊坂 光通 様

匝瑳店 店長
鈴木 勇作 様

匝瑳店 工場長
山田 栄和 様

姉妹関係にあった株式会社ホンダベルノ千葉東と株式会社ホンダ東総（のちに株式会社ホンダプリモ東総）が、ホンダ系販売チャンネル一本化の方針を受け、2005年4月に統合し株式会社ホンダ千葉東へ。2007年1月に現在のホンダカーズ東総となった同社は、成田空港のある千葉県北東部一帯を主な商圏としています。

その中で1987年の株式会社ホンダ東総創業当時より匝瑳（そうさ）市内の国道126号沿いに拠点を構える匝瑳店（旧八日市場店）は2024年10月、旧店舗より約1km東側へと移転新築オープンしました。

新店舗は従来より敷地面積が大幅に拡大しただけではなく、ショールームおよび6つの整備ストールや検査ライン、洗車場を備えるサービス工場には、CLT（Cross Laminated Timber=直交集成板）を国内自動車ディーラーとして初めて採用。繊維方向が直交するよう積層接着して作られた厚みのある木質系材料を全面的に用いることで、施工期間が短いうえ地震や火災に強く断熱性や遮音性にも優れる、サステイナブル（持続可能）な木造建築となっています。

新店舗のデザインはホンダの現行CI（コーポレートアイデンティティ）「ホンダ・ディーラー・コンセプト（HDC）2.0」に準拠したものとなっているため、完成した現在のショールーム・サービス工場からは、木造建築であることをうかがい知ることはできません。しかしながら、「快適な空間の形成や生産性の向上、建物への愛着心を高め、さらに2021年10月の木材利用促進法改正により、SDGs（持続可能な開発目標）への貢献、ESG（環境・社会・企業統治）投資の誘引、社会的評価の向上といったメリットも見込まれる」（熊坂部長）ことから、CLTの導入を決めたといいます。

また新店舗は、広大な敷地を全面的に活用して、ホンダ国内販売車種の大半を網羅する18台もの試乗車を配備し、中古車も約10台を展示。さらにはホンダパワープロダクツのロボット芝刈機「ミーモ」の実演コース兼、電動車椅子「ウィル」の試乗コースも設営して、両者の販促活動を積極的に行っています。

そんな新・匝瑳店は、「（クルマだけに留まらない）人々の暮らしに寄り添うモビリティサービスを展開」（熊坂部長）する、同社の企業理念を体現した、大規模な旗艦店舗となっています。

営業担当者のココがポイント！

ＥＶ車整備や重整備に最適なアヴェンタスワイドリフトの導入を軸に、オールマイティに対応できるサービス工場が完成しました。また環境に配慮したＣＬＴ工法を採用した計画に携われたこと、本当に嬉しく思っております。引き続きホンダカーズ東総様の縁の下の力持ちであり続けられるよう、尽力していきます。

左：工場長 山田様　右：千葉営業所 加藤

ショールーム

◀▲HDC2.0に沿った白と木目を基調とする落ち着いた雰囲気のショールーム内。キッズルームと授乳室を完備したほか、奥には各種パワープロダクツや電動車椅子「ウィル」も展示されている

▲ショールーム入口の向かいには、ホンダのMTスポーツモデルであるシビック・タイプR（右）および同RS（左）の試乗車が来店客の目を引く。柱の裏には200V普通充電器を設置

◀敷地の東側には「ミーモ」（左）の芝刈機実演コースと電動車椅子「ウィル」の試乗コースを併設

◀▲広いスペースに「IN」「OUT」が明確に区分けされた出入口。その左側には中古車展示場、右側には試乗車が整然と配置

CLT工法

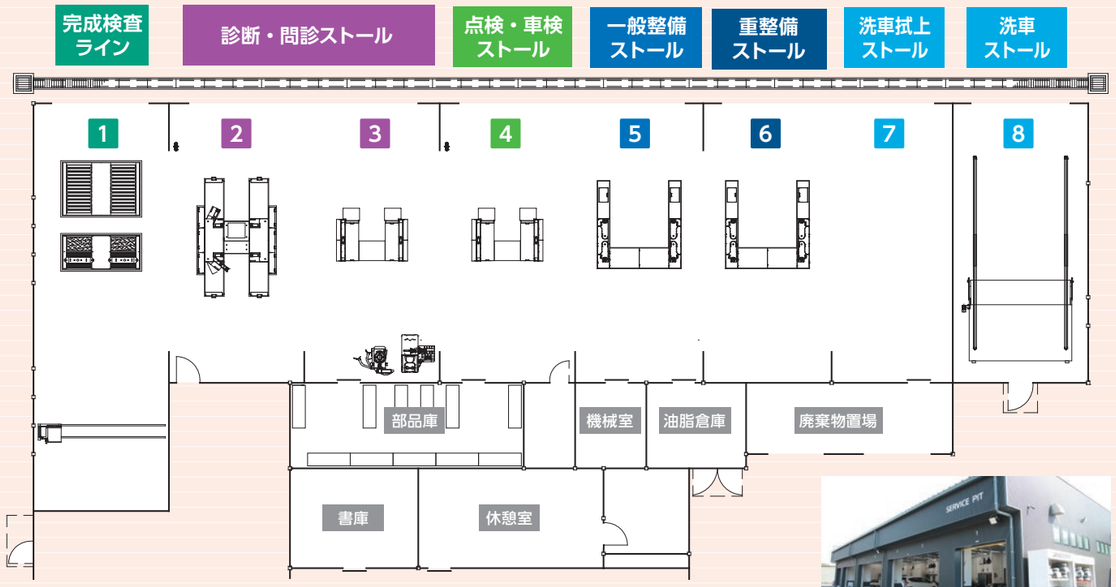
▼ショールームにはCLTの模型を展示

◀CLTを用いた内部構造がよく分かる、建設中のショールーム・サービス工場。複数の角材をクロスさせて接着した木材を用いることで、重量も鉄筋コンクリートの1/5以下に低減

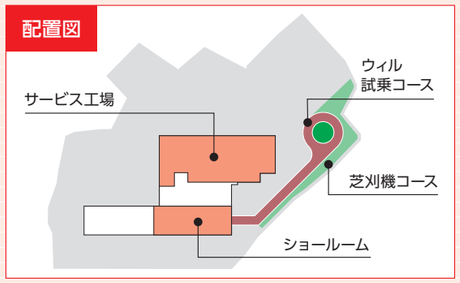
ユーザーレポート **小型** 株式会社ホンダカーズ東総 匝瑳店

図面でわかる！ここがポイント！

ストールごとに役割分担を明確化！軽作業から重整備まで効率良く対応



配置図



1 完成検査ライン（トータル車検ラインシステム ラインマスター ＋ カラー画像処理方式 手動ヘッドライトテスター ＋ ハイブリッドテスター ＋ フリーローラー）
2 マルチリフト（MUS40U）※収納ボックス付き
3 4 ファンタスⅡリフト（BSC32KUVL）
5 6 アヴェンタスワイドリフト（ASC35WU）
8 省スペース門型洗車機ゼクス（CMZC5000）
その他 エンジンリフター（AEL-1000）、タイヤチェンジャー（CZ22）、ホイールバランサー（neo221）

このページに掲載している機器のカタログをご覧いただけます

工場長に聞く！ リフトの使い分けポイント

「軽作業から重整備まで均等に入庫する当店では、ストールごとに役割を分け、その役割に応じてリフトも使い分けています。“マルチリフト”はタイヤごと車両をリフトアップできるので、エンジンオイル交換のほか、お客様に下回りを確認していただく際にも安全性が高く便利ですね。“ファンタスⅡリフト”はブレーキまわりの整備が発生する12ヵ月点検などに活用しています。“アヴェンタスワイドリフト”はパワートレインの脱着を伴う作業が中心ですが、将来的に増えるであろうEV車のバッテリー脱着も想定し、ワイドタイプを選択しました。またリフトに収納ボックスを付けてもらい、アタッチメントがたくさん入るのでとても便利です」（山田工場長）

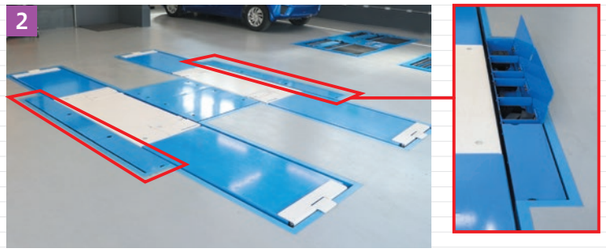
アヴェンタスワイドリフト（5・6番ストール）
パワートレインの脱着作業、EV車のバッテリー交換などに

ファンタスⅡリフト（3・4番ストール）
12か月点検、一般整備などに

マルチリフト（2番ストール）
下回り点検、エンジンオイル交換など

▲今後のEV車対応を見据え、“アヴェンタスワイドリフト”を納入

▲トータル車検ラインシステム“ラインマスター”を導入し、自動車検査登録情報協会「スマート継続OSSシステム」と新たに連携されたことで、従来よりもさらに使いやすく、作業時間も短縮



▲“マルチリフト”には収納ボックスを設置。様々なアタッチメントを収納可能で、作業の安全性向上と工場美観に寄与

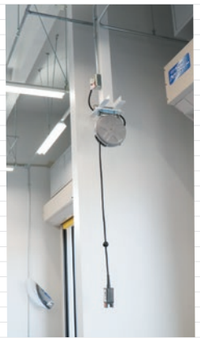
◀“エンジンリフター”は能力1tの高重量タイプを選択。「駆動用バッテリー脱着を想定して導入したが、サブフレームを装着したままパワートレインをおろすことが可能。幅も広いので安定性が高く、リフターの下にいるメカニックも安全に作業できる」と好評

▲各ストールの出入口にシートシャッターを設置し、空調効率を劇的改善。夏場は空調ベストが不要なほど

▲丁寧な整備でお客様に安心をご提供

▲タイヤチェンジャー“CZ22”はサポートアームのローラーにテーパー角が付きすぎておらず、タイヤから外れにくい点が特に使いやすいと好評

▲設置場所の制約から省スペース門型洗車機“ゼクス”を選択。仕上がり品質は期待以上



▲EV車両対応を見据え充電専用リールを設置

▲使用頻度が低い共用工具は広いスペースを持つ部品庫に収納。使用頻度が高い工具はCLT工法の構造上必須となるフランジ状の壁面にパンチングボードを備えて吊り下げて利便性向上

USER REPORT
ユーザーレポート
大型

愛知日野自動車株式会社 小牧営業所

増加する入庫により新工場を増設
ストールの縦列化とスルーレーンで生産効率を向上

店舗情報

愛知日野自動車株式会社 小牧営業所

愛知県小牧市新小木3-17
TEL：0568-77-8143
従業員数：
52名（メカニック24名）
敷地面積：
15,185.94平方メートル
新築部分：
3,683.10平方メートル

今回お話を伺った方

工場長
夏目 心 様

整備チーム
リーダー
坂森 信之 様

中京圏は東京、関西、そして北陸の都市圏に向けた中心地として、また、物流のハブ的な役割を果たす重要なエリアとして位置づけられています。その中京圏のさらに中心に位置する愛知県内に8拠点を構える愛知日野自動車株式会社は、まさに日本国内のトラック輸送を支える企業といっても過言ではありません。その同社の拠点として、県北西部の要衝を商圏とする小牧営業所は年々増加するサービス部門の入庫に対応するため、サービス工場の増設を行い、2024年8月19日にリニューアルオープンしました。同社は日野自動車全国販売会社サービス技術コンクールの2024年大会において総合優勝に輝き、見事3連覇を達成するなど、折り紙付きの技術力を持つ企業です。その同社の新工場はさらなる生産性向上をコンセプトにレイアウトされました。

流れる作業を意識した縦列のスルーレーンと工具の電動化でスマート整備を実現

小牧市内のトラックターミナルに位置し、中部運輸局愛知運輸支局のすぐ目の前というロケーションの小牧営業所は既存のサービス工場を残しつつ、新たに工場を増設するとともに、フロントとともに事務所も含めてリニューアルが行われました。4レーン全てを縦列仕様にし、そのうち3レーンをスルーレーンにしている点が新工場の特長です。

「点検で入庫する車両が多いため、流れ作業として前進する効率のよい作業場づくりが基本コンセプトとしてありました。また、フルトレーラーが徐々に大きくなる中、今後は25mのダブル連結トラックの入庫も視野に入れ、2ストールを縦列にレイアウトし1レーンとする工場づくりを目指しました」と夏目工場長。安全性と作業効率を最大限に発揮する工場レイアウトの構想は新工場で具現化されました。

また、小牧営業所では工具の電動化を急速に進めてきました。特徴的なところではインパクトレンチの電動化が挙げられます。電動インパクトについては19mm角と12.7mm角を中心に車検整備ストールに配置、各ストールに配置した吊り下げ式工具ボードに充電設備を効果的に導入し、エアレス化を図っています。また、エアホースリールの数も少なくし、破裂によるリスク、それを防ぐためのメンテナンスの手間を省力化しました。

全国トップクラスの整備技術を誇る同社が見据える新たな大型車整備の形。安全性はもちろんのこと、ますます増加する入庫と、多様化するサービス需要に応える技術を支える作業環境を整えています。

営業担当者のココがポイント！

今回増築したサービス工場は、安全性と効率を考え、スルーレーン方式を重視しお客様がレイアウト、車両導線について検討を重ねて完成した工場となっております。機器についてはフロアリフト、新型ツインパワーリフト、フォーマルリフト6トン/4トンタイプを備え、今後を見据えた幅広い車種に対応できる設備となりました。このような工場設備に携われたことに感謝し、アフターフォローもきちんと対応させていただきます。

左:工場長 夏目様、中央:整備チームリーダー 坂森様、右:名古屋支店 矢口

事務所/その他

▲サービス工場の増築とともにリニューアルされた新事務所

▲シックな色調で従来のサービス工場とは異なる雰囲気の新工場

▲作業場に隣接して設置されたメカニック休憩室

▲メカニック専用ロッカールーム。長椅子を配置し、くつろぎのスペースを実現

▲メカニックのシャワールーム。奥には作業着をクリーニングに出す回収ボックスを設置

▲男性用/女性用それぞれの待合室を完備

サービス工場

▲2つのストールを縦列にレイアウトし、かつスルーレーンで通り抜けを可能とした新工場。左側のフロアリフトの奥側は検査ライン。右手前は車検整備用で使用するツインパワーリフト

▲安全性と効率性を考慮した動線とすぐに工具が使用できるよう機能性を高めた工場レイアウトを実現

▲工場内にハトが入らないように防鳥ネットを設置

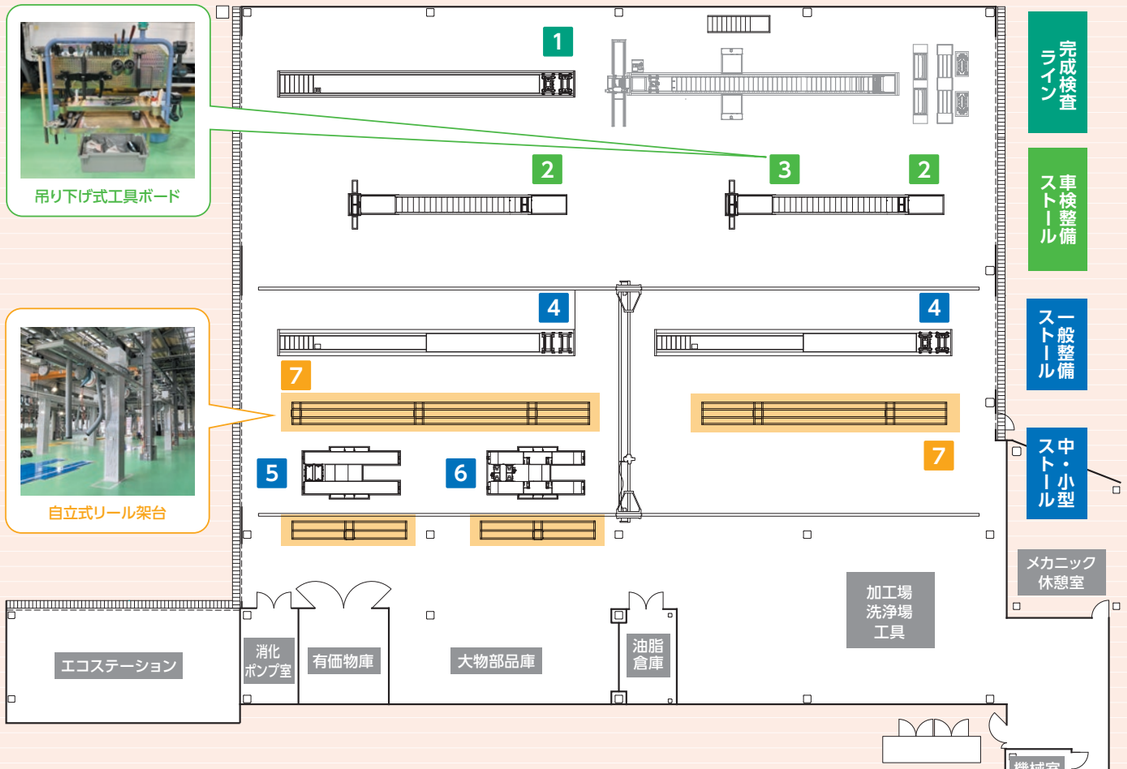
▲工場内に共用工具置き場を配備

▲整備機器の収納位置を決め、整理整頓を徹底

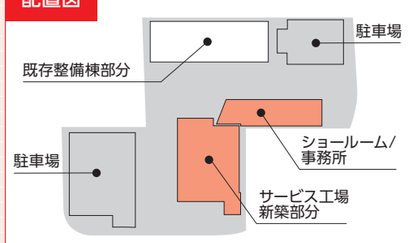
ユーザーレポート **大型** 愛知日野自動車株式会社 小牧営業所

図面でわかる！ ここがポイント！

フルトレーラーの入庫を視野に、スルーレーンを導入した最新サービス工場



配置図



1 フロアリフト（12m仕様）×1基
2 2柱式ツインパワーリフト×2基
3 吊り下げ式工具ボード×8基
4 2分割フロアリフト×2基
5 フォーマルリフト（6t仕様）×1基 ※収納ボックス付き
6 フォーマルリフト（4t仕様）×1基 ※収納ボックス付き
7 自立式リール架台×7基

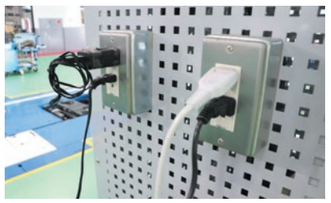
その他
ハイリフトホイールドーリー（HL-300E）×2台
タッテラーZ（TH450-ZW）×6台
タッテラーS（TH200-SW）×8台
ホイールドーリー（AWD-2009CLR-1）×2台
小型ホイールドーリー（AWD-209CR650-150）×4台
※フォーマルリフト用

このページに掲載している機器のカタログをご覧いただけます

7 自立式リール架台の特長

❶架台の高さを西側を3m、東側を3・5mにし、なるべく低い高さにして、メンテナンスがしやすいように工夫

❷レールを左右に設けて小型リールが前後に移動できるように設計
※手前の黒い持ち手を引っ張ることで移動します



❸柱をパンチングボード仕様にして、工具を取り付けられるように工夫。電動工具も数多く納入したことにより、電源を設置

サービス工場

▲デュトロ、デュトロZEVといった小型トラックの整備で使用する“フォーマルリフト”を2基納入。このうち1基は6t仕様。2基とも収納ボックスを設置し、様々な工具を収納可能

▲ドライブオン型の“フォーマルリフト”はクイック整備などで効率性を発揮。2トン車の入庫比率が高まっている同社では、「やはり、ドライブオンの方が断然作業は楽です」と夏目工場長

▲“2分割フロアリフト”を縦列に2基納入した一般整備用ストール。メカニックの作業性は抜群

▲フロアリフト下降時の地下スペースにもエアコンを納入

◀車検整備ストールに“ツインパワーリフト”（右）を2基納入。スルーレーン方式を採用

◀リフトのアタッチメントは運搬台車に収納して工場美観に配慮

◀“吊り下げ式工具ボード”を8基納入。両面を使い、効果的に工具を収納。吊り下げ式により移動が可能なため、メカニックの動きを最少化。電動工具の電源も配備

◀“天井走行クレーン”は2レーンにわたり広範囲に移動が可能

◀愛知日野自動車様では工具の電動化が特に進んでいる

◀“タッテラーZ”を納入。作業効率、作業負荷を大幅に軽減

働きやすい　働きがい のある、魅力的な職場環境づくりへ

ANZENがご提案する「働く環境を向上させる最新整備機器」

自動車整備士が年々減少している昨今において
「働きやすい職場環境を整える」ことは非常に重要です。
いま働いている従業員のため、これから採用する従業員のため、そして企業の収益を向上させるためにも取り組みましょう。
ANZEN では働く環境を向上させる整備機器の導入をご提案いたします

整備機器の導入で得られる効果

メリットその1
労働時間の短縮
効率化機器の導入により時間外労働が短縮します。ワークライフバランスが充実し、整備士の定着率が向上

メリットその2
従業員の安全と健康を守る
重量物の運搬など身体的な負荷を軽減し、性別や年齢を問わず誰もが働きやすい環境に。業務負担を軽減することで心理的負担も軽減

メリットその3
収益の増加
1台に要する整備時間が短縮し、対応できる整備台数の増加により売上増

メリットその4
知識および技術力向上
最新システムなどの活用で作業精度が向上。最新技術の知識向上にも

機器の導入だけでなく他にもできることがたくさんあります！

一般社団法人日本自動車整備振興会連合会が作成した冊子では
実際に取り組みを実施したお客様の**好事例紹介**や
働く環境を整えるために**押さえるべきポイント**を詳しく掲載しています

ANZENがご提案するおすすめ機器

- 労働時間の短縮
- 従業員の安全と健康を守る
- 収益の増加
- 知識および技術力の向上

車検ラインシステム
検査ラインでの車検機器を自動制御し、合否の判定をモニター表示

導入メリット
検査業務をシステム化することで検査のスピードアップを実現。記入もれやミスを防ぎ、作業精度が向上します

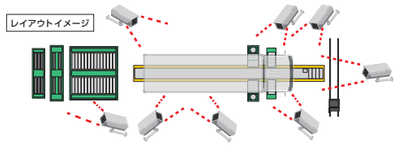
ラインマスター ALM2025　NEW

車両重量や車軸数、規制基準（スピード、ヘッドライト、排気ガス）等を事前に設定することで、検査開始後に誤って規制基準を変更することなく作業が可能

画像取得装置
検査時の車両撮影を行い、検査前 / 検査後の車両状態を保存

導入メリット
登録した車両に写真を紐づけて車両データを保管。不正車検防止などコンプライアンスの強化を図れます

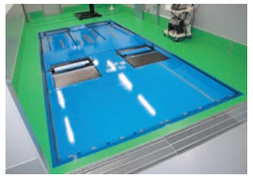
ラインマスターオプション **車両画像撮影システム**　NEW



ラインマスターと連携して検査時の車両撮影を行います

4WD対応テスター
前輪のセット完了後、後輪の位置に合わせてテスターが移動

導入メリット
車両を動かすことなく測定ができるため、車検業務の時間短縮につながります。また、検査ラインの省スペース化も実現



4WD対応 ABSテスター
ハイブリッド（ABS）テスターが前後に移動可能な踏み板式で、フリーローラーのように車両が左右にぶれる危険性が低い

ホイールアライメントテスター
走行性能や燃費に影響を与えるアライメントの狂いをチェック

導入メリット
自社整備を行い、アライメントテスターの必要性を訴求することで入庫台数が増加し、売上アップに貢献します

タッチレスホイール アライメントテスター ARGOS
非接触式のためターゲットの取り付け不要。わずか5秒で測定完了※します
※トー、キャンバー測定の場合

オイルチェンジャー
リフトアップしないでオイル交換作業が可能

導入メリット
オイル注入中の体勢による腰への負荷を軽減。時間短縮にも貢献します

エンジンオイル オートチェンジャー
EAC-81/82
「抜き取り」から「注入」までを自動化

ホイールドーリー
重いタイヤの脱着をサポート

導入メリット
作業者の背丈に合わせて操作可能なので身体への負荷を軽減

タイヤリフター
TLB-035
スプリングバランサーのアシストで通常のタイヤ交換と同等のスピード確保

タイヤ搬送台車
重いタイヤの運搬をサポート

導入メリット
タイヤ搬送が容易になり身体への負荷を軽減

タイヤ搬送台車
ATP-217 シリーズ
タイヤの保管場所から作業スペースへの搬送などに

電動工具
ホイールナットの脱着作業を容易に

導入メリット
エアホースにつなぐ手間がないため時間短縮に

充電式インパクトレンチ
TW004GRDX
320N/m トルク締め付けを実現

充電式ラチェットレンチ
WR101DZ
47.5N/m トルク締め付けを実現

環境改善
整備工場内の暑さ / 寒さを抑えて作業環境を改善

導入メリット
暑さや寒さ対策をすることで従業員のモチベーションや作業効率を高めます

高速シートシャッター門番　夏 冬
パイプ式の耐風・耐圧構造。室内の空調効果をアップ
製造元：小松電機産業株式会社

スポットバズーカ　夏
最大風量83㎥/分のバズーカ級の爽快爆風
販売元：株式会社イーズ

充電式ファンベスト　夏 冬
FV212D
高撥水と高透湿のベストタイプ
冬用は暖房ベストを